

あなやま

社会福祉法人 信和会

〒407-0263

山梨県韭崎市穴山町 5164

TEL 0551-25-5900

FAX 0551-25-5906

<http://www.sip-shinwakai.jp>

編集責任者 栗原 信



勇壮な富士山と穴山の里太鼓 ~陸内北富士駐屯地~

ふるさと菫崎

また来たくなる菫崎シリーズ

おいでなって 菫崎

緑と大地の会代表 梶田一男

優しさのある光景

菫崎市のJR新府駅一帯は、約60haに及ぶ桃源郷です。ここに桃の共選場があります。

桃の出荷は短期間に集中しているため、選別や出荷の現場は殺気立っています。働いている人は、休憩時間を告げるベルの音で全ての機械や車両が止まり、我にかえります。

この中であって、桃の化粧箱の組み立てをする一角には、優しさの雰囲気が漂っています。ここには、社会福祉法人信和会の施設利用者も一緒に作業をしています。

利用者と一緒にいるお陰で、周りの作業員も優しさや思いやりの気持ちを保つことができていると言えるのではないのでしょうか。

私が畑仕事をしている脇を、信和会穴山の里の利用者のみなさんが通るときには、いつも挨拶を交わします。これとて、せわしく穴山町に通う自分にとっては、さわやかさが湧いてくる一瞬です。

信和会は利用者とともに、後継者のいなくなった桃畑を引き継いだり、地域行事を盛り上げたりしています。また、大学や専門学校の実習生を多数受け入れて、福祉関係の後継者を育てたりして、開かれた法人経営により、多大な社会貢献をされています。私たちは、多々奇遇の上、社会福祉法人信和会に魅せられて、今では毎年「地域ふれあい夏祭り」にお伺いさせていただいています。

緑と大地の会

皆様にお世話になり、「緑と大地の会」は菫崎市穴山町を拠点とすることとなりました。以来、フェアツーリズムを提唱して、微力ながら“元気な地域社会”の手伝いをしています。

穴山公民館での年末年始のイルミネーション制作、地域行事の手伝いや音楽ライブの開催をしています。

東京で菫崎の紹介や産品販売をしたり、穴山町で古民家を再生して交流の場を提供したりしています。

穴山町ふれあいホール運営協議会とともに、テント村キャンプ、実習生の受け入れ、農業体験等の場の提供を続けています。



縄文プロジェクト2015

大賀ハス「一株オーナー」

報告書（一次）より

大賀ハスの植え付け

信和会「穴山の里」の皆様と共に

ふるさと菫崎 また来たくなる菫崎

一度菫崎に来てくださった皆様に、繰り返して菫崎のよさを体験していただくことができるように、「また来たくなる菫崎」作りのための地域資源を掘り起こしをしてきました。

古民家再生も、その一つでした。

ここを、基地として年間を通じた交流をしています。

子どもたちが、ふるさとのよさを糧に優しく賢くたくましく育つように、また、遠来の皆様には、菫崎を第二のふるさとと思ってもらえるようにと、地域資源をいかした「縄文プロジェクト」に取り組んでいます。

菫崎市穴山町に、大賀ハス（縄文時代の地層から見つかった種から発芽・開花に成功した世界的に有名なハス）を育て、公開している篤志家があります。また、菫崎市は、縄文遺跡の宝庫です。これらに、たまたま、道路拡幅に伴う発掘調査が重なりました。これらの取り合わせを、ふるさと資源にすることができると考えました。

関係者のご尽力により、講演会、発掘現場の見学会、遺跡や考古館の見学会、縄文風料理サロン、大賀ハス「一株オーナー」の植え付けが実施されました。

3月下旬に行われた大賀ハスの植え付けには、信和会から会長、理事長はじめ、「穴山の里」の皆様が参加されました。内外から延べ129名の参加者がありました。お陰さまで、6月下旬には大賀ハスのつぼみが出揃い、花が咲き始めました。

是非、市民によるふるさと作りの汗の成果を、ご観賞に「おいでなって」ください。信和会には遠く及びませんが、私たちがささやかながらも地域に貢献できる活動を重ねてまいります。



交流のシンボル 縄文時代と今と未来を繋ぐシンボル

共に作るふるさとのシンボル大賀ハス 6月29日撮影

本部だより

社会福祉法人 信和会 法人本部
 〒407-0263 韮崎市穴山町5390
 Tel.0551-25-6100
 E-mail: honbu@sip-shinwakai.jp



理事会・評議員会報告

開催日：平成27年 5月23日(土)

開催場所：特別養護老人ホーム 穴山の杜 集会室

審議次項：第1号議案 平成26年度事業報告について
 第2号議案 平成26年度決算報告について
 第3号議案 平成26年度監査報告について
 第4号議案 その他



平成27年度第1回目の理事・評議員会が開催されました。

平成26年度 法人本部、各事業所の事業報告、決算報告並びに会計監事による監査報告が行われ、すべてご承認を頂きました。

また、特別養護老人ホーム穴山の杜介護士2名による実践介護における事例発表『笑顔ある生活を目指して～尿漏れにて気分が沈み笑顔少ない利用者様の問題解決を行う～』が行われ、その改善結果に一同大変興味をもたれ、好評のうちに終了いたしました。

既に新年度が始まり、各事業所においてはより良い支援・介護を追求し業務に当たっています。また、新たに計画している、短期入所に関する入札も終了し工事契約締結の御承認も頂き、契約を致しました。

～平成26年度決算報告～

決算理事会で承認を頂きましたので、ご報告いたします。

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	570,942	545,117	25,825	流動負債	38,909	95,446	-56,537
固定資産	1,208,518	1,235,443	-26,927	固定負債	251,818	311,673	-60,057
基本財産	725,550	743,693	-18,143	負債の部合計	290,526	407,120	-116,594
その他の固定資産	482,968	491,750	-8,784				
				純 資 産 の 部			
				基本金	226,532	226,532	
				国庫補助金等特別積立金	303,855	323,441	-19,586
				その他の積立金	194,328	103,000	91,328
				次期繰越活動増減差額	764,218	720,465	43,753
				純資産の部合計	1,488,933	1,373,440	115,493
資産の部合計	1,779,459	1,780,560	-1,101	負債及び純資産の部合計	1,779,459	1,780,560	-1,101

	決 算
事業活動収入計(1)	725,895
事業活動支出計(2)	554,827
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	171,068
施設整備等収入計(4)	
施設整備等支出計(5)	41,286
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-41,286
その他の活動による収入計(7)	3,129
その他の活動支出計(8)	26,152
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-23,023
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	106,759
前期末支払資金残高(11)	486,170
当期末支払資金残高(10)+(11)	592,929

	当年度決算
サービス活動収益計(1)	712,878
サービス活動費用計(2)	594,073
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	118,805
サービス活動外収益計(4)	13,016
サービス活動外費用計(5)	6,748
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	6,268
経常増減差額(7)=(3)+(6)	125,073
特別収益計(8)	6
特別費用計(9)	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	6
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	125,079
前期繰越活動増減差額(12)	720,465
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	845,544
その他の積立金積立額(14)	81,326
次期繰越活動増減差額(15)=(13)-(14)	764,218

穴山の里だより

障害者支援施設 穴山の里
〒407-0263 韮崎市穴山町 5164
TEL0551-25-5900
E-mail : sato@sip-shinwakai.jp



レクリエーション大会



6月28日、穴山の里グラウンドにて、利用者、保護者、地域の方々、職員、総勢135名で行われました。玉入れ、障害物競争、パン食い競争などをみんなで楽しみました。昼食の時間は親子でおかずを交換するなど、ほのぼのとした場面も見られました。利用者、保護者、地域の方々、職員が一体となるととても良い日となりました。



セレナ購入！



赤い羽根共同募金の助成を頂き、「セレナ」を購入しました。毎週土曜日には利用者さんと洗車を行っています。

大事に使用し利用者さん達と楽しい思い出を作っ
て行きたいです。ありがとうございました。



刷掃指導



今年も山梨県歯科専門学校のご協力を得て、5月14日、28日の2回に分かれて恒例の刷掃指導が行われました。

その後、朝・昼・夜3回の歯磨きが、皆さんとても上手になりました。



七夕祭

穴山町出身の権藤はなよを偲び、さくら公園にて七夕祭りが行われました。保育園・小学校・地域の方々、約200名が参加し、NHKの取材もありました。参加者全員で詩碑の前で「たなばたさま」を歌いました。これからも歌い続けていきたいです。



ハイジ草取り



農業奉仕班では、夏の日中活動として月・水・金にハイジの村にて草取り作業を行っています。



昼食時には咲き誇る花を見ながら、美味しいお弁当を食べています。

この経験が利用者の自立への歩みとなればと願っています。

ひまわり班外出

6月18、19日「ひまわり班」は利用者さん7名、職員3名で伊豆方面へ一泊旅行に出掛けました。

日頃、お掃除に洗濯に頑張っている利用者さんですが、夜は美味しい魚料理に舌鼓を打ち、カラオケでは、得意の歌声を披露していました。

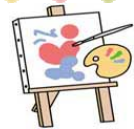
利用者、職員、一緒に入った温泉では心も体もすっきり癒され、大満足の2日間でした。



ふれあい班外出



7月2日 ふれあい班にて富士川クラフトパークへ外出しました。梅雨空の中でしたが、雨が降ることなく日程を終える事が出来ました。現地では、広い芝生の上でお弁当を食べ、遊具で楽しく遊び、利用者、職員共々笑顔が溢れる外出となりました。



絵画クラブ外出

6月12日に絵画クラブで昇仙峡影絵の森美術館を見学し、昇仙峡散策と武田神社を参拝しました。

仙娥滝の勢よく流れ落ちる様子に「すごいね」と発する利用者さんもいました。平日の為か、観光客は少なくゆっくり散策できました。



ふれあい交流会



今年も、地域交流会の機会として、穴山保育園の園児さん11名とボール遊びやお菓子取りゲームなどのレクリエーションを行い、親睦を深めました。また、更生保護女性会穴山支部のボランティア10名の方達にも競技の準備から参加までご協力して頂き、園児の皆さん、利用者さんが楽しい一日を過ごす事が出来ました。



ゴミの運動

5月31日に職員3名、利用者さん3名で地域ゴミ0運動に参加してもらいました。朝早い時間からのゴミ拾いでしたが、眠そうな様子は見せずに地域の方々と一緒に多くのゴミを拾いました。

地域の方々からは、たくさんのお褒めの言葉を頂き、ゴミ拾いを通じて地域貢献、社会性を養う一日となりました。



穴山の杜だより

特別養護老人ホーム穴山の杜
〒407-0263 菟崎町穴山町 5390
TEL0551-25-6100
E-mail : mori@sip-shinwakai.jp



施設の危機管理

梅雨明けの暑い夏がやってきます。穴山の杜の芝生広場を吹き抜ける風は爽やかで夏の暑さを忘れさせてくれます。この芝生広場を保育園児が賑やかに遊びに興じていると、入居者様の顔も自然とほころんで子供の持つ無邪気、無心なパワーに元気ももらったようです。いま、日本列島の北から南までの山々が火山活動や不穏な兆候があり、周辺の住民の方々は不安を感じながら生活されております。幸いにしてこの穴山の地は水害・地震については、恵まれた地域・地形に属しておりますが、この地に通ずる道路状況によっては、生活面で大きな影響を受けてしまいます。平成26年2月の記録的な大雪により、交通網が遮断され多くの被害が発生したことは記憶に新しいことです。施設入居者の安全な日常生活・健康面を担っている施設として、災害発生時の対応については万全の準備が求められます。今年度の危機管理・環境整備委員会活動の一環として、地震・火災・水害等の発生時の危機管理体制の見直し・再点検にH・R防災塾の指導を受けて取り組んでおります。又、山梨県からも介護保険施設における防災対策の強化が発信されております。その中で、情報の把握、指揮組織の確立、防災管理体制の整備等10項目の点検項目について速やかに改善措置を講ずることが求められています。穴山の杜が地域の方々の緊急避難所として、又、入居者の皆様には安全・安心な施設として利用して頂けるよう施設内体制の整備・構築を進めてまいります。



《 穴山の杜ショートステイ事業 》 通信

穴山の杜短期入所生活介護事業所（穴山の杜ショートステイ）建設進行状況についてのお知らせです。穴山町宿尻4410-3番地（デイサービスセンターなごみの郷と同一敷地内）の建設地において、平成27年5月25日に地鎮祭が執り行われ、本格工事に着手いたしました。事業規模については、県産材を使用した木造平屋建て床面積845.9㎡、利用者定員は20名となっております。平成28年4月の事業開始を予定しております。今回の介護保険制度改正により、特別養護老人ホームの施設入居基準が引き上げられ、介護度3以上でないと入居できなくなりました。この改正により、さらに施設入居待機者が増加することが予想されますので、その方々の短期入所利用施設としてお役に立つことができるものと思います。

食事提供について

“食べる事”は利用者にとってとても楽しみなことです。

施設では季節や時候を感じるメニュー、懐かしいメニュー、時には新しいメニューなども提供しております。

行事食について一部紹介させていただきたいと思います。春はお花見御膳、夏は七夕そうめんやうなぎ丼、秋は収穫祭、冬はお節料理、ほうとうやすいとんなどを提供しています。また、行事食カードを添え、目でも楽しんでいただけるようにしています。セレクトメニューはメイン料理やラーメンの味など、2種類のどちらかご本人が食べたい方を事前を選んでいただいています。寿司類はみなさん大好きである為、毎月1回“太巻きの日”を設け、太巻きといなり寿司を提供しています。太巻きの日や行事食の時には、普段粥飯を摂取されている方へも出来る限り、常食を提供しています。その際にはご本人の摂取状態に応じて、具材をカットするなどユニットで手を加え、食べ易いように工夫しています。「彩りがきれいだね」「美味しいよ」と笑顔が見られるととても嬉しく、提供して良かったなどホッとします。また、調理する厨房職員、利用者へ直接配膳や介助しているユニット職員や関係職員にも感謝しています。食事は栄養を摂取する為にももちろん必要なことですが、高齢者にとっては「食べたい」という気持ちや「美味しい、楽しい」と感じられることがより大事だと思っておりますので、大切にしながら今後も携わっていきたく思います。



栄養士 小野馨子

夏号 トピックス



4月15日 田富初花会 松山会の慰問がありました。田富初花会の代表保坂様を筆頭に河西様・鷹野様・藤巻様・山口様、松山会の大矢様により、綺麗な着物と優雅な舞を披露して下さいました。毎年、春と秋に来設し、日本舞踊で楽しませて下さっています。顔なじみとなる方もあり、握手をされると喜ばれています。



喫茶店

6月17日 限定 喫茶店を開店しました。挽きたて珈琲の香りが漂う中、美味しくゆっくりとした時間を過ごして頂けたのではないのでしょうか。カウンターで職員とおしゃべりを楽しむ方、閉店までのんびり珈琲をすする方、読書をされる方・・・喫茶店の過ごし方・楽しみ方は皆さん其々。次回もお楽しみに♪



お楽しみ会



6月20日 キリスト教の行事のひとつである“花の日”にちなんで、利用者のお知り合いである、甲府愛宕山キリスト教会の皆様、日曜学校の子供たちが、お庭に咲いた色とりどりのお花で作った花束を持って来設されました。

讚美歌やハンドベルを披露して下さい、利用者の皆様は満面の笑みが楽しいひとときを過ごされました。



“ロバとうさぎの会”の方々が来設され、歌やゲームなどを行ない利用者とお話しました。“ロバとうさぎの会”は韮崎市社会福祉協議会に所属しており、傾聴ボランティアの研修を受けた方が、色々な施設などを訪問されているそうです。外部の方との交流も刺激となり、毎月の楽しみの一つになっているかもしれません。



外出レクリエーション

5月の初夏を感じられる爽やかな日、亀2丁目で外へお出掛けしました。第1班は南きよさと道の駅へドライブし、ロープウェイに乗り新緑を楽しみました。第2班は甲州夢小路にてウインドウショッピングや公園でお弁当を楽しみました！



言の葉研究会

5月で第十五回目を迎えた“言の葉研究会”。俳句や短歌などが好きな利用者が先生となり、利用者職員で作品を持ち寄り、感想を述べ合っています。回数を重ね作品がたくさん集まったので、冊子が作成されました。穴山の杜1階喫茶コーナーに置いてありますので、お立ち寄りの際には是非ご覧下さい。

利用者様の作品をご紹介します！



妹とありこち行って楽しかった東京長野下宿にする

きれいで窓から見える山梅幼き頃は感じなかった

夏はゆめ天と一緒に由緒した小川の氷が来るよまつ

新緑のあけぬりふいす五月下旬の暑き登下り

童謡の歌と唄を懐かし大阪まで昔と想う

わ〜く 穴山の里だより

多機能型事業所 わ〜く穴山の里
〒407-0263 韮崎市穴山町 4433-1
Tel : 0551-25-5866
E-mail : work@sip-shinwakai.jp



6月5日(金)に、第一回わ〜く穴山の里大運動会を韮崎市営体育館にて盛大に開催しました。利用者みな様もこの日に向けて準備&練習を重ね、大興奮と大爆笑の中、気持ちよく体を動かして楽しい運動会となりました。

ご協力いただいた体育館のみな様、保護者のみな様などにはあらためましてお礼申し上げます。

今回は施設の試みとしては初めて運動会を開催してみました。利用者様の日頃の仕事の励みになるように、今後もいろいろなイベントを企画して行きたいと存じます。どうぞご期待ください。

フラフープくぐり競争



ボール運びリレー



ドン! ★
★ バタン!



パン食い競争

共同

生活事業だより

共同生活事業所 (わ〜く穴山の里内)
〒407-0263 韮崎市穴山町 4433-1
Tel : 0551-25-5866



5月31日(日)に、陸上自衛隊北富士駐屯地創立55周年記念行事で太鼓クラブの演奏披露をさせていただきました。多くのお客様を前にいつもより緊張しながらでしたが「愛の里」と「希望」の二曲を無事に演奏し、たくさんの方の声援と拍手を頂戴しました。

演奏後は戦車や装甲車を見学したり、大砲の大きな音に驚いたり、屋台で美味しいものをたくさん食べたり、貴重で楽しい一日を過ごすことができました。

今回の演奏に際しては、陸上自衛隊北富士駐屯地のみな様やボランティアの千野公洋先生をはじめ、多くの方々にご協力をいただきました。あらためてお礼申し上げます。ありがとうございました。



～ 人材育成を進めています ～

今年度、これからの施設を担ってもらえるよう、多くの職員を採用しました。基本的なマナー教育や社会的ルールの理解などの基礎教育から社会人としての成長を促す研修を行っています。今まで働いている職員研修も含めて人材育成には今後も力を入れていきます。

新社会人となり、 新人研修を実施しました！！

夢と希望を胸に臨んだ辞令交付式も無事終了し、早速、社会人として、信和会職員としての研修が始まりました。

諸規定の説明の後、ビジネスマナーを中心に、税の仕組みや社会保障制度の説明を行い、初めて耳にする言葉に戸惑いを感じながらも、集中して取り組んでいました。



3ヶ月が経ちました

新人フォローアップ研修実施



社会人として初めて勤務を始め、3ヶ月が経ちました。

初めての事ばかりで、不安や疑問そしてこれから皆さんに望むことを短時間ではありましたが、法人本部主催でフォローアップ研修を実施いたしました。特に『報・連・相』と『問題解決に取り組むためのディベート』を行い、活発な意見交換が実施され社会人としての基礎を学びました。

中堅職員も頑張っています。 MPP(経営指導力育成プログラム)研修を行いました。

昨年から継続し最終回となるMPP研修を実施致しました。次世代のリーダー育成を目的に実施された本研修会では、外部環境分析をはじめ、経営計画・危機管理に対する取組・問題解決手法の基礎を学びました。



この研修を通して学んだ事をこれから実践し、今後の施設運営や介護・支援それぞれの分野で活用していきたいと、考えています



短期入所生活介護事業所 新築工事 地鎮祭を行いました

平成27年5月25日

短期入所生活介護事業所穴山の杜新築工事の地鎮祭を関係各位のご出席をいただき執り行いました。

工事の安全を祈願し、平成28年4月開所を目指し進めて参ります。工事期間中は、近隣の皆様方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが何とぞ御理解、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

施設概要につきましては穴山の杜だより(P6)をご覧ください。



感謝録

(平成27年3月16日から平成27年6月15日)

～ご寄付を頂きました～ (敬称略)

ありがとうございました。感謝いたします。

今福てる子・名取かつ江・山崎久雄・外川勝也・
小林カツ子様ご親戚一同・松本市社会福祉協議会

～ご協力を頂きました～ (敬称略)

☆ボランティア

千野公洋 (太鼓)・阿部光雄 (歌謡)・島津泰子・
長坂泰子・小林秀子・細窪房美 (歌謡協力)・
田中康子 (絵画指導)・足立悦子 (ピアノ演奏)
渡辺郁子・ロバとうさぎの会・穴山町更生保護女
性会・韮崎高等学校3年有志9名



今年もやります！

第30回

地域ふれあい夏祭り

日時：8月2日(日) 17:00～20:00
場所：穴山の杜 芝生広場
信和会では今年も例年通り「夏祭り」を開催いた
します。

関係者の皆様をはじめ多くの地域の皆様に楽
しんでいただけるような充実したプログラムを
企画しております。

★★★プログラム予定★★★

ミニコンサート(沖縄三線)・穴山太鼓・
フラダンス披露・各事業所発表・
打ち上げ花火

★★★出店★★★

もろこし・カキ氷・ポン菓子・焼きそば・きゅうり
串・フランクフルト・焼き鳥・じゃがバター・わた
菓子・各種飲み物・ヨーヨー

※今年は日曜日の開催となります

訪問録

(平成27年3月16日から平成27年6月15日)

☆教育実習 (敬称略)

◎帝京福祉専門学校

矢崎祐太・中村 彩・清水礼司・古沢文章

◎山梨学院短期大学

小野ほがら・小澤由貴

◎彰栄保育福祉専門学校

榎田夏葵・直井結衣

☆施設訪問 (敬称略)

韮崎東中学校1年4組

優和福祉専門学校

山梨県歯科衛生専門学校

松本市社会福祉協議会

目黒区民生児童委員

・歌碑を巡る旅・

平成25年に穴山町内の公民館に建立しました、
『榎藤はなよ』さんの歌碑を紹介致します。

今回は、みんなが集う穴山町ふれあい館です。

『雪こんこ お馬』



ひまわり8号が活動し始め、
天気予報も今まで以上に確実
な情報を提供できる環境にな
ったとニュースで知りました。
晴れか雨かくらいしか気にし
ていませんでしたが、今後は虹
が出やすいか等も予想出来る
そうです。7月に入り、長雨続
きですが、雨雲から垣間見る晴
れ間が待ち遠しいです。
毎日の通勤時、雨上がりの虹
を楽しみたいです。

編集後記

(M・O)